

むずかしくない広辞苑かるた

人数【三〜一〇人】

時間【一五分】

年齢【八歳以上】

広辞苑に載っている項目は、二五万。その中から、むずかしくない言葉を集めました。さて、その意味を知っていますか？

内容物

読み札五〇枚
取り札五〇枚

読み札



概要

一人が読み札を読み上げ、他の人はそれに合った取り札をいち早く取ります。たくさん取った人の勝ちです。

ゲームの準備 読み札をまとめてよく混ぜて、一つの山札とします。取り札を表向きにして、テーブルに並べてください。じゃんけんをして、最初の読み手を決めます。

ゲームの流れ 読み手は、読み札の山札から1枚引き、全員に聞こえるように語釈をゆっくりめに2回読み上げます。

他の人は、その語釈に対応する取り札を、早いもの勝ちで各自1枚まで取ります。誰かが正解の取り札を取ったら、読み手はその瞬間に「正解」と言ってください。

正解した人は、取った取り札を裏向きにして手元に置いておいてください。読み手が左隣の人に移り、ゲームを続けます。読んだ読み札は山札の底に入れてください。

間違った取り札を取った人は、手を離して、この回はお休みとなります。

他の人が全員お休みとなって一人だけが残る、もしくは誰も取り札を取らないという状況になったら、読み手は5秒数えます。残った人はその間に取り札を取らなければいけません。

全員がお休みになった場合も、この回は終わりです。読み手が左隣の人に移り、ゲームを続けます。

ゲームの終了 全員が2回ずつ読み手を担当したら、ゲームは終わりです。手に入れた取り札が最も多い人が勝ちです！ 最も多く取った人が複数いる場合は、その全員の勝ちです！

FAQ

Q.カードを取るとはどういうことですか？

A.カードに触れることを指します。手元に持つてくる必要はありません。

Q.間違つて取つた取り札はどうなりますか？

A.そのままテーブルに置いておきます。

Q.間違つた取り札を取つてお休みになった人は、次の回もお休みになりますか？

A.いいえ。次の回から参加できます。

Q.読み手が読んでいる途中でも、取つていいですか？

A.はい。かまいません。

Q.同時に取つた場合は、どうなりますか？

A.読み手がどちらがより早かったかを判断してください。判断がつかない場合は、誰も取らず、テーブルに置いておきます。

Q.問題を聴き直したい場合はどうしたらいいですか？

A.聴き直したい人がいる場合、読み手は再度読み上げてください。

Q.「広辞苑かるた」と混ぜて遊んでもいいですか？

A.混ぜても遊べます。

Q.もつと長く遊びたいです。

A.もちろん、好きなだけ続けてください！

クレジット

ゲームデザイン【郡山喜彦】

アートワーク【TANSAN】

デベロップ【岡野翔太】

編集【岡野翔太、郡山喜彦】

制作協力【株式会社岩波書店】

出典【広辞苑 第七版】

販売元【ForGames】

東京都港区南青山二-二-一五

<https://forgames.jp/>

©2023 ForGames

広辞苑は株式会社岩波書店の登録商標です。

この作品は株式会社岩波書店の許諾を得て制作されました。

お問い合わせ

内容物の欠品、ルールの不明点に関する質問については、
<https://forgames.jp/>のお問い合わせフォームからご連絡ください。